

兵庫革新懇

全国革新懇ニュース(兵庫版)

No.

月号

発行所 平和・民主・革新の日本をめざす全国の会
(全国革新懇) 発行人 乾 友之
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-7-8
千駄ヶ谷尾澤ビル1階 TEL 03-6447-4334

兵庫革新懇事務所
〒650-0024 兵庫県神戸市中央区海岸通4丁目4-9
TEL/FAX 078-351-2610

革新懇3つの共同目標

- ①日本の経済を国民本位に転換し、暮らしが豊かになる日本をめざします。
- ②日本国憲法を生かし、自由と人権、民主主義が発展する日本をめざします。
- ③日米安保条約をなくし、非核・非同盟・中立の平和な日本をめざします。

「政治を変えたい」 切実な願いと手を取り合って 神戸女学院大学教授 石川康宏さん



私の勤める神戸女学院大学では、学生自治会が「緊急事態宣言」下での学習や生活についてのアンケートをとっています。最終的に回答数は1256人になったとか。大学の学生数は2600人ほどで、しかも、今はネットでは情報やりとり

「現場の苦労の中で、政府は一体なにをしているのか」

「コロナ対策から見えてきたもの」、これからの私たちの取り組みの展望について神戸女学院大学教授の石川康宏さんに寄稿していただきました。

ができない状況ですから、この回答数はきわめて多いといつていいでしょう。この自治会の取り組みとはまったく別のところから「学費減免の要望」運動が起こり、こちらの署名は572人と学生数の1/5から1/4に迫る数となりました。5月16日付で大学への提出があり、これに対する理事長・学長・学生部長の連名の回答は、要望の内容に深く理解を示しながらも、本学単体の財政では残念ながら要望に沿うことができないとの趣旨であつたと聞いています。

こうした学内の動きにかかわって、昨日、私はツイッターとフェイスブックに次のような文章をあげました。

いつもの授業に参加できず、図書館利

【大河】面会禁止となった施設にいる母をガラス越しに見る娘さんの愛と寂しきの眼差しを見た。看護師の娘を案じる親の心情も、週1回届ける母への花の絵手紙など。新型コロナウィルスは、社会にいろいろな生活模様がかもし出している▼自粛、自粛にくれる日々「もういいのではないか」いや「第2波が怖い」と日本中に思っている空気を漂わせている。このコロナ禍と国民は一致してたたかっている▼まさにこのときに憲法と三権分立を踏みにじる検察庁法改正案を国会に提出、あることが強行突破して成立を狙っている。まさに安倍内閣の悪行といわずしてなんというか▼火事場泥棒である。自分の意のままに捜査当局を操る悪法。国民は1千万をこえる署名でもって反対を表明している。ついに元検事総長、松尾邦弘氏ら検察OB14人が反対の意見書を提出した。法案の行方はわからない▼いま集中すべきは人の命の問題である。「民主主義とかけ離れた法案を強引に進めること」は日本にとって悲劇だと演出家の宮本亜門さんも語っている。